



一般社団法人 日本アタッチメント育児協会  
育児セラピスト 前期課程(2級) 修了者対象 スキルアップ講座

Attachment Gym

# アタッチメント・ジム インストラクター養成講座



# AGMアタッチメント・ジム インストラクター養成講座



## 講座概要



「AGMアタッチメント・ジム」は、**発達心理学と運動科学に基づく親子体操メソッド**です。情緒系、運動系、認知系の3つの発達を、バランスよく育てることができます。言い換えると**「心と体と知能」の発達を促すメソッド**とすることができます。

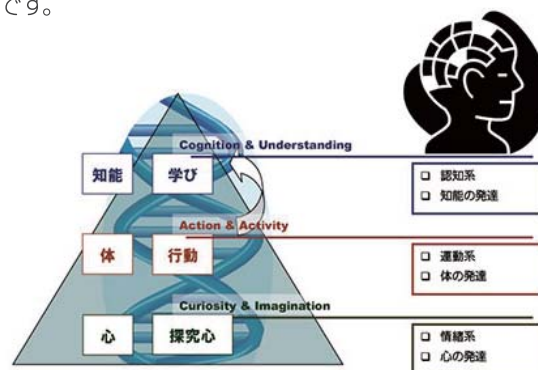
心の発達（情緒系）と体の発達（運動系）、そして知能の発達（認知系）は、それぞれが深く関わり合い、影響しあっています。これら3つの発達が、バランスよく行われ、連鎖することによって、より高次の発達を獲得します。このことは、**乳幼児期(0～6歳)の子ども**について、特に言えることです。

心が育つことによって、「探究心」が生まれ、探究心が生まれるから「行動」し、そして行動した結果として「発見」が生まれ「新たな知能」を獲得するのです。「新たな知能」は、より高い次元の「探究心」を生み、より高度な「行動」となり、そこからまた新たな発見をして、「より高次の新たな知能」を獲得します。これを連鎖的に繰り返しながら、子どもは発達を遂げていきます。この**「心・体・知能」三位一体の発達の連鎖反応を「成長」と呼ぶ**のです。

ここで**最も重要なのは、三つの発達の「バランスと順番」**です。

心が育ち、自信と探究心が生まれても、行動が制限されては、その先の発見や新たな知能の獲得はありません。逆に、行動を促し積極的に運動させても、心が伴っていなければ、やはりその先はありません。新たな知能の獲得がなければ、次の発達段階に上ることは出来ません。つまり、「バランスと順番」がカギとなるのです。

アタッチメント・ジムは、親子で行う体操を通して、「心・体・知能」の発達を、**バランスよく一歩ずつ順番に促すための「子ども発達メソッド」**なのです。



「子どもの学びサイクル」：三位一体らせん成長モデル



そのため、すでに「アタッチメント理論・基礎編」「発達心理学・基礎編」を修得されている、以下の資格をお持ちの方を対象としています。

- アタッチメント・ベビーマッサージインストラクター
- 育児セラピスト 前期課程 (2級) 修了
- アタッチメント・食育インストラクター
- アタッチメント・ヨガインストラクター
- ベビー・キッズ (0～3才) あそび発達インストラクター
- プレスクール (3～6才) あそび発達インストラクター
- 子育てマインドフルネスインストラクター
- アタッチメント発達支援アドバイザー



## 資格取得フロー



AGMアタッチメント・ジム インストラクター養成講座 受講

認定試験（筆記）／ 認定試験（実技）

合否審査

認定申請

受講後の認定試験に合格後、認定申請によって認定証が発行されます。





## 資格の意義

### 教室プログラムを充実化し、活動の幅を広げる

ベビーマッサージ教室などの親子教室を運営していく上で、ご縁のあった親子に対して「いかに楽しんでもらうか」、そして「いかに長きに縁を育むか」というのは、教室の存在意義を高める鍵であり、教室運営そのものの鍵となります。そこで重要となるのは、「バリエーション」と「年齢対応性」です。

**「バリエーション」**: ベビーマッサージなど 1 つのバリエーションで展開するよりも、2 つ、3 つのプログラムを組み合わせることで変化を持たせた方が、楽しく、そして長く続けてもらえます。本講座は、運動をテーマとした体操プログラムとして、0 ～ 6 歳まで年齢や発達段階に合わせて取り組める親子体操「アタッチメント・ジム」を学ぶことができます。これを、ベビーマッサージなどと共に組み合わせることにより、様々なアクティビティで親子を楽しませる教室プログラムが可能となります。

**「年齢対応性」**: 例えばベビーマッサージだけで教室展開していると、1 歳になった時に卒業が来てしまいます。お母さんとしては、交流の場として、もっと長く教室に通いたいニーズがあります。ですから、年齢を重ねても取り組めるプログラムを用意することで、より長く親子に通ってもらい流れを作ることができます。「AGM アタッチメント・ジム」は、0 ～ 6 歳まで対応しており、発達段階に応じたアクティビティの提供が可能となります。また、心の発達の面でも、0 ～ 6 歳までに対応した知識を修得することができます。この年齢対応性を高めることにより、より長く通ってもらいだけでなく、兄弟姉妹の参加も促すことができます。

これは、自宅教室や広場事業などの固定教室に限らず、体験会などの単発企画やカルチャーセンターの教室などの展開においても、活動の幅を広げることにつながります。



## カリキュラム

### 【発達心理学】 ～子どもの学びサイクル～

発達心理学においては、「0～1歳」「1～3歳」「3～6歳」の3つの発達段階に分け、それぞれの段階の「心の発達（情緒系）」、「体の発達（運動系）」、「知能の発達（認知系）」について具体的に学び、その関わりと発達のテーマについて学びます。

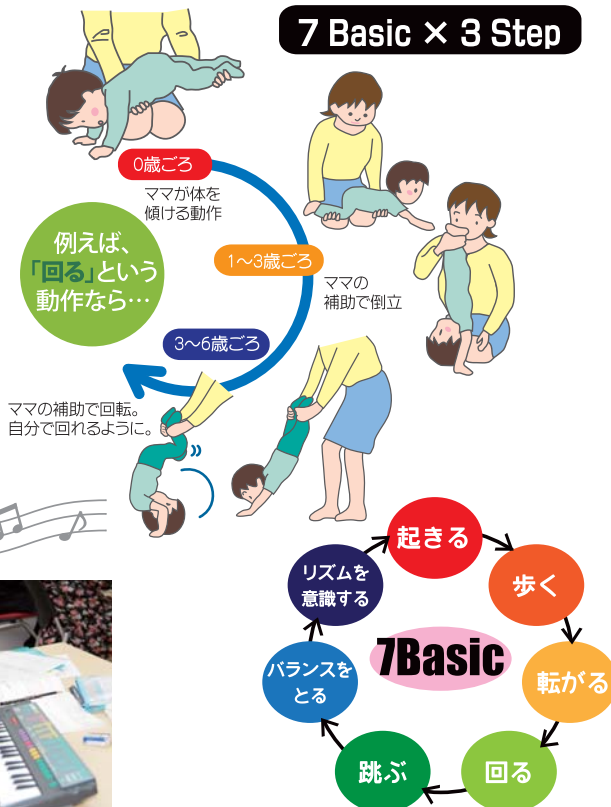
### 【運動科学】 ～ "7Basic" × "3Step" =アタッチメント・ジム～

運動科学に基づいて、年齢別の「運動発達課題」と、「ムーブメントスキル」について学びます。また、ここでは、単に運動発達について学ぶだけでなく、それぞれの発達段階における親子関係のテーマとあわせ、総合的な子どもの育ちの観点からの学びを深めます。

### 【アタッチメント・ジム インストラクション】

アタッチメント・ジムのプログラムにおいては、0～6歳までに獲得すべき運動能力を、「起きる」「歩く」「転がる」など7つの基本動作にまとめ、「7Basic」としています。

この「7Basic」の基本動作を、3つの発達段階ごとに、親子体操で再現したものがアタッチメント・ジムのメソッドです。ですから、体操の種類は、7Basic × 3つの発達段階(3Step)で、21種類あり、これらを発達段階に応じて組み合わせて取り組みます。



### ♪ 7つの基本動作に対応した歌も学べます

起きる	こころをこめてごあいさつ
歩く	ペンギンさんのおさんぽ
転がる	いもむしさんのおでかけ
回る	ロケットはっしやオーライ
跳ぶ	ありさんのジャンプ
バランスをとる	コロリンコ
リズムを意識する	あっちこっちどっち





## 「発達心理学」+「運動科学」=アタッチメント・ジム

AGM アタッチメント・ジムは、保育園や幼稚園（あるいは子ども園）や子育て支援の広場、お教室、または病院の産科、小児科などで、運動発達を促す体を使った遊びを、体系的に取り入れることが出来るプログラムです。

体操の競技選手を育成するプロコーチも、心の成長を促すために、アタッチメント・ジムの親子体操を導入しています。また、保育園の子育て支援センターやリトミック教室、病院の小児科などでも活用されています。もちろん、保育士や看護師、助産師、あるいは子育て支援員、役所の子育て支援課職員の方などが、ご自身の現場で活かすスキルアップとしても学ばれています。

### ●資格取得後の活動事例



西鷹 直美さん 体操教室講師（埼玉県）

体操教室の講師として 30 年以上子ども達と一緒に体を動かしています。最近の子ども達の傾向として「鉄棒でびっくりするところを手を離してしまう子」「自分の足で着地しない子」など基本的な動きができない子が増えてきており、基本動作プログラムや、自体認識、空間認識プログラムが大切になってきていると感じます。

そういった基本的な動きをアタッチメント・ジムでは 7 つの動きに分類して、成長発達に応じた 3 つのステップで紹介されているので、わかりやすく取り入れやすいです。また、体操の時間だけでなく、日常に取り入れられるアタッチメントについても伝えていきます。体操教室で気持ちが不安定で、幼稚園でもお友だちを噛んでしまったりする子のお母さんに育児セラピストとしてお話を伺い、毎日抱きしめてあげてね! などアドバイスをしました。するとしばらくしてお子さんに落ち着きが見られ、お母さんからもうれしい笑顔をいただきました。



井口 愛弓さん 保育士（福岡県）

福岡県みのり保育園で保育士をしており、2009 年から園併設の子育て支援センター「子育てサポートぶちとまと」の運営を担当しています。

ベビーマッサージ教室を始めてみると、いろんな年齢帯の親子に対応する必要があり、ベビーマッサージだけでは対応が限られてしまうと感じていました。そんな折に、6 歳までに対応するメソッドとして、アタッチメント・ジムの学び、早速子育て支援センターに導入しました。

ベビーマッサージ教室とアタッチメント・ジム教室は、地域でも良い評判をいただいている、毎回参加者が集まり、多い時は 20 人以上来ることもあります。



安原マヤさん 保育教諭（愛知県）

育児休暇中にベビーマッサージに出会い、保育者として子育て支援に活かしたいと考え、アタッチメント・ベビーマッサージやアタッチメント・ジムの学びました。その後勤め先の保育園にご理解いただき、園のお部屋を借りて、現在はサークル活動を行っています。最初は保育園に通っているお母さんに手渡しでチラシを配るところから始めて、アタッチメント・ベビーマッサージサークルをスタートし、ママたちの希望からアタッチメント・ジムサークルへと繋がりました。





### 心と体と知能がつながっていて 良いスパイラルを作ることが大切だと 理解できました

心と体と知能がつながっていて、どれかだけでもダメで、良いスパイラルを作ることが大切だと根拠が理解できて良かったです。実際に実技をやってみて、教室のイメージを持つことができ、自信ができました。

看護師 32歳（東京都）

### 子どもの発育を促すための動きを 知ることができました

子どもの発育を促すための動きを知ることができ良かったです。細かく動きが分かれていますので、集中力の短い子どもでも、今日は3つだけをしたり、気に入ったものを1つずつ繰り返したりとバリエーションもてるのも良かったと思います。

保育士 39歳（大阪府）

### “発達”について もっとじっくり学ぶ必要性を感じました

30年、保育の現場で働いてきましたが、今はADHDなど、発達障がい（軽度も含め）のお子さんが増えてきています。“発達”について、知能面・心理面・運動面を、もっとじっくり学ぶことの必要性を痛感させられました。「早すぎることなく、適切な時期に適切な刺激」ということの大切さをお母さんは勿論のこと、より多くの人々に知ってもらいたいと感じています。人を育てる仕事とは本当に素晴らしい仕事だと思います。

子育て支援 53歳（福岡県）

### 大きくなった子どもたちとも 触れ合いの時間を楽しみたいです

一人ひとりの子どもと向き合うことの大切さを再確認することができ、本当に良かったです。触れ合いの時間を大きくなった子どもたちとも楽しみたいと思いました。そして何より、笑顔になれる取り組みだと思い、子どもたちと楽しく、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。

保育士 24歳（山形県）

### 保育園ですぐに取り入れやすい 実践的な講座でした

保育園で、すぐに取り入れやすい、実践的な講座でした。今まで、自然に遊びの中に取り入れていた動きでも、それぞれの動きの裏にある、学術的背景を意識することで、展開する私たち保育者が持つ想いも違うのだと改めて感じ、単に楽しむだけに終わらないようにしようと思いました。

保育士 35歳（愛知県）

### 子どもの発達について きちんと学べて自信ができました

子どもに関する不安が、今日一日でだいぶ解消されました。アタッチメント・ジムの実技試験では、自分一人だと気づけなかったことを、メンバーの実技を見てたくさん知ることができました。また、子どもの発達についてきちんと学べて自信ができました。動きたい子ども達にお母さんのアシストを借りて、動ける子どもの楽しそうな顔が目につきます。早くレッスンに取り入れたいです。

ヨガインストラクター 33歳（埼玉県）

### 「その子に合った」運動や、7ベーシックの順番 にも意味があることが分かりました

講義、インストラクション共に、楽しく参加させていただきました。「年齢に合った」ではなく「その子に合った」運動や、7ベーシックの順番にも大きな意味があることがよく分かりました。今後、保育の現場や我が子にも活用していきます。

保育士 41歳（愛知県）

### 生きていく中で必要なものだということが よくわかりました

子どもの運動発達も段階があり、その運動が行えるようになるために、手助けをする動きがあり、その動きが次の何の動きに繋がり、さらに生活していく中（生きていく中）で、必要なものだということが、とてもわかりやすかったです。「お母さんからベビー→幼児→父親→お友達」へと、人との関わりがとても大事であり、その環境をマッサージやジムといったきっかけを通して、皆さんに知ってもらえたら良いなと思います。

ベビーマッサージ インストラクター 30歳（神奈川県）

## 「あそび発達」と一緒に学ぶと、相乗効果によって、より深まります

「ベビーキッズあそび発達（0～3歳）」と「プレスクールあそび発達（3～6歳）」の両講座には、アタッチメント・ジムのコンセプトに基づいた運動が、それぞれの年齢帯に応じて入っています。

そのため、「アタッチメント・ジム」と「あそび発達」を相互に学ぶことで、両者の内容がより深く理解できます。そして、教室でも、アタッチメント・ジムとあそび発達が、相互に活きるようなカリキュラム設計が可能となります。

また、アタッチメント・ジムのメソッドは、0歳から対応しておりますので、アタッチメント・ベビーマッサージと一緒に教室で提供することもできますし、6歳まで対応しておりますので、その先のアタッチメント・キッズマッサージと一緒に提供しても、相乗効果が生まれます。



### ● セット割引のご案内

この講座は「AKM アタッチメント・キッズマッサージ インストラクター養成講座」とのセット割引があります。詳しくは「AKM アタッチメント・キッズマッサージ インストラクター養成講座」のパンフレットをご覧ください。

※「AKM アタッチメント・キッズマッサージ インストラクター養成講座」は『ABM アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター』の資格取得者が対象の講座です。

一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 監修・認定

アタッチメント・ジム インストラクター養成講座

<https://www.naik.jp>



お問い合わせ



一般社団法人  
日本アタッチメント育児協会

TEL : 052-265-6526 Email : info@naik.jp

〒456-0002 愛知県名古屋市熱田区金山町1丁目13-14 アールワン金山3F FAX : 052-265-6529